

担い手農家・農業法人・集落営農組織むけ情報誌
お時間がある時にご覧いただきますようお願い申し上げます。

JA北びわこ営農情報の



LINE

はじめました！

公式アカウント



◇LINEアプリで左のQRコードを読み取る
または、
◇[**@977svkrw**]
で友だち検索

水稻生育情報

刈り遅れに注意し、適期に収穫しましょう！

入水は、収穫に支障のない範囲で収穫直前まで！

◆生育状況と収穫適期

水稻の生育は梅雨明け以降の高温の影響で例年より早く進んでいます。今後、高温状態が続くと登熟期間がさらに短くなりますので、収穫が遅れないよう、早めに収穫・調製の準備をしましょう。

◆令和7年度 米乾燥調製施設稼働日程

施設名	品種・荷受期間		
	あきたこまち	コシヒカリ	きぬむすめ・日本晴 飼料用米（吟おうみ）
浅井CE	8/18（月）～8/24（日）	8/23（土）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）
浅井支店集荷場※		8/25（月）～9/15（月）	
虎姫RC※		8/25（月）～9/15（月）	
びわCE	8/18（月）～8/24（日）	8/23（土）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）
湖北東部RC※		8/25（月）～9/15（月）	
湖北西部RC		8/23（土）～9/15（月）	
高月RC※		8/25（月）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）
高月CE		8/23（土）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）
木之本RC※		8/25（月）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）
余呉RC※		8/25（月）～9/15（月）	
塩津RC※		8/25（月）～9/15（月）	
永原CE		8/23（土）～9/15（月）	9/16（火）～9/30（火）

※中継基地

◆収穫時期の判断

収穫時期が近づいたら田んぼに入っ
て、籾の黄化を確認しましょう。

●籾黄化率50%で収穫7日前

●籾黄化率85～90%（みずかがみ
は90%）で収穫適期



刈取適期の穂

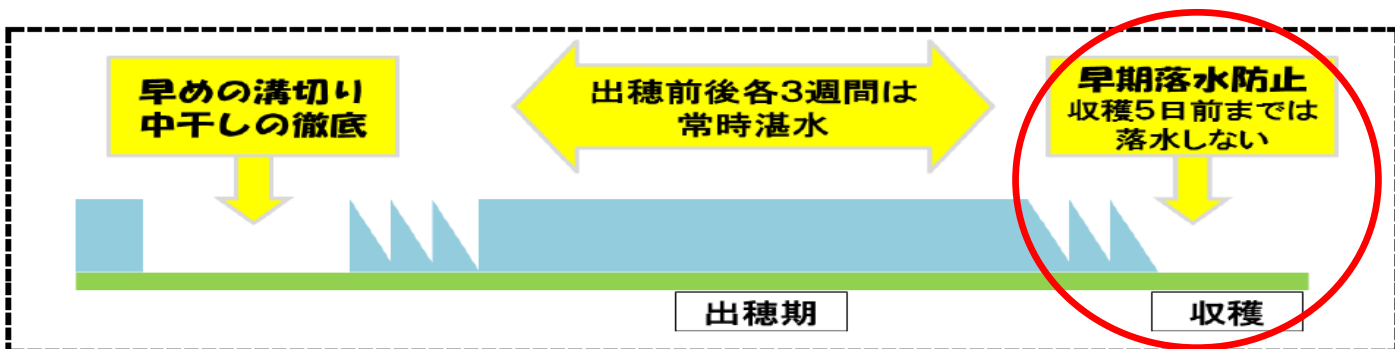
上から3～4本目の枝梗につく籾が全
て黄化した頃

暑さで例年より生育が早まっています！刈遅れに注意しましょう！

収穫までの水管理

落水時期の目安は、収穫の5日前頃です。

白未熟粒や胴割粒の発生を防ぐため、**収穫に支障のない範囲で**、できる限り落水を遅らせましょう。



8月は水がとても貴重な時期です。入水する場合は水が届きにくい圃場のことも考慮し、地域で水資源を分けあいましょう！

令和7年産米の出荷について

★出荷パレットの統一

物流改善のため米の出荷用パレットがすべて緑色の専用プラスチックパレットとなりました。米の積み方は下記の通りとなりますのでご注意ください。

また、以前の木パレットと比べて、**積み上げたときや段積みにしたときにパレットが不安定となりやすいため、積み上げは丁寧に行ってください。**

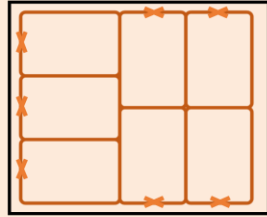
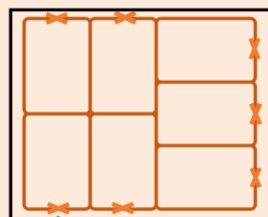


JA出荷用プラスチックパレット

緑色のパレット 7ハイ×5段(35袋)の積み方

◎ 1段目・3段目・5段目のはい積

◎ 2段目・4段目のはい積



※必ず結び目が外側になるよう配置してください。

★フレコン出荷について

フレコン包装袋での集荷を拡大しています

JA北びわこではフレコン包装袋での集荷を拡大しています。

フレコン出荷される際の出荷重量は以下の通りですので、ご注意ください。

- ・主食用米および飼料用米で**915kg**
(正味重量900kg+余マス12kg+フレコン包装袋3kg)
- ・**端量米の正味重量は30kgで割り切れる数量、**
また、余マスは正味重量×1.0125(少数は切り上げ)

例: 正味重量300kg出荷する場合

(正味重量300kg×1.0125=303.75kg)

300kg+余マス4kg+フレコン重量3kg=**307kg**)

・屑米の重量は、出荷時にJAの計量器(毎年検定済)にて計量し、フレコン包装袋3kg(固定値)を差し引いた重量とします。

※屑米用フレコンは各自で準備をお願いします。JAでも取り扱っています。

お願い

フレコン包装袋での高水分米は、保管中に著しく品質低下することが懸念されますので、**乾燥水分を15.0%以下に仕上げて出荷**頂きますよう、ご協力お願いします！



担い手農家の皆様への支援

☆本乾燥粳でのJA施設利用をご提案します！

共同乾燥調製施設では、本乾燥粳(荷受時の水分 16%以下)の荷受けに対して特別料金を設定しています。(要事前申込)

《**利用料金は、本乾燥粳 60 kgあたり 1,122 円(税込)です。**》

※施設への搬入時間は、午前10:00～午後6:00です。

☆コメを集荷場所へ持込される場合にも支援します！

担い手農家のみなさまが、JA に出荷いただくお米を JA の集荷場所まで直接持込いただいた場合には、持込奨励金をお支払いします。

《**持込奨励金は、30kgにつき 50 円(税込)です。**》

※集荷場所への搬入時間は、午前 8:30～午後5:00です。



☆電話一本でコメの庭先集荷に直接伺います！

JA に出荷いただくお米について、担い手農家のみなさまの農舎まで JA が集荷に伺います。JA 営農経済センター、または TAC までお気軽にお声かけください。

※庭先集荷のご依頼に対する電話対応、および集荷作業の TAC 担当者対応時間は、**月曜日から土曜日までの午前8:30～午後 5:00まで**です。



収穫作業時の事故防止

コンバイン作業事故にご注意下さい！

コンバインによる事故は、以下の3点が多く発生しています。

☑ 圃場内・移動中の転倒・横転

圃場の進入・脱出時は誤操作注意

運転席から見えないところには
特に注意しましょう。

☑ 整備中の事故

点検・整備時は必ずエンジンを止めましょう

カバーを外したままの使用は危険です。

☑ 巻き込まれ

手こぎ時はだぶつく服装は巻き込まれやすい！

ぴったりした手袋・服装で作業しましょう。



乾燥・調製作業について

近年、玄米の検査時に、粃を乾燥し調製する段階でのトラブルが原因と思われる事象が増えています。乾燥調製段階でのミスで等級を落とすことがないように、以下のことに気を付けて作業をしましょう。

★作業前の清掃と点検を実施しましょう

収穫までにコンバイン・乾燥機・粃摺り機等を清掃し、Vベルトなどの消耗品を点検して機械トラブルを未然に防ぎましょう。



★適期作業を心掛け、刈り遅れのない作業をしましょう

田植で10日程度の差があっても、収穫時期は3日程度の差となってしまう。また、同一の品種・栽培条件での機械収穫適期は1週間程度です。今年も出穂以降高温が続いており、例年よりも成熟期が早まっています。天候や機械トラブル等で刈遅れとならないよう、**早めの作業を心掛けましょう。**



★乾燥後、粃摺り前には水分・温度の確認を！

水分が15%を超えると水高となり、常温での保管適正が著しく低下するほか、**備蓄米については検査ができません。**また、粃が高温のまま粃摺りをする、肌ずれや胴割れ等の被害が発生しやすくなります。**粃摺り開始前には、
粃の水分と温度を確認しましょう。**

★袋詰め時に重量と玄米の確認をしましょう

袋詰め前に、玄米の品質確認と重量の再確認を行いましょう。粃の混入などは袋の中を確認することで等級低下を防げます。また、量目が規定重量を下回る場合は検査が受けられないため、**出荷前に重量の確認をしましょう。**

令和8年産水稻に向けた下準備について

秋耕を実施して稲わらを分解し、次年産の初期生育確保！

「秋起こし」は、本田内でワラを分解させることを目的に行います。

秋起こしのメリット

○地力増進効果

ワラの早期鋤込による堆肥化促進、還元障害（ヤミ田）の抑制効果

○病害虫抑制効果

いもち病・紋枯病等の菌やニカメイガの越冬虫をワラごと鋤込むことで、次年の被害減少効果。

○雑草対策

オモダカ・クログワイ等の塊茎を掘り出し地表面の寒さで枯死させ、翌年の雑草発生減少効果。



秋起こしの方法

～時期や圃場条件で方法を変えましょう～

☆気温の高い時期(10月初旬頃まで)に実施する場合

→圃場の排水対策(排水口開放等)を確認し、深耕(15cm程)する

★気温が低くなってから(10月下旬以降)、乾きにくい圃場の場合

→排水対策(明渠・暗渠等)を施工し、浅耕(5～10cm程)する

秋起こしと併せて、土づくり資材を施用し、令和8年産水稻に備えましょう

令和8年産水稻に向けた土壌改良資材の紹介

タイプ

おすすめ肥料

資材の特徴

A

- ・バランスよく土づくりをしたい
- ・複年で土壌養分を改善したい



とれ太郎スーパー

基準量：60kg/10a

リン酸・ケイ酸・アルカリ
を保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・ケイ酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

B

- ・不足成分に特化して補いたい
- ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34

基準量：秋春 40kg/10a

追肥 20kg/10a

ケイ酸・加里を保証
する肥料

《管内で不足しているケイ酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

C

- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco

基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥
料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壌のバランスを改善する肥料！》

土壌分析

対象者

すべての農家

分析点数

1件あたり5点までとします。(5圃場)

土壌分析基本項目

水 田:pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他:pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

5点まで無料！



土づくり肥料を迷って
おられる方、一度土壌
分析をしましょう

土壌分析 随時募集中！！
各地域のTAC担当までお気軽にお申し付けください！！

大豆畝間灌水

大豆は開花期～登熟期に多くの水を必要とし、子実肥大期までのかん水は重要です。水不足は落花や落莢、老化の促進による減収につながります。今後も高温の傾向が続くと予想されていますので、「うね間かん水」を行いましょう

【本葉展開後の場合】

- ・水不足により、葉が裏返り白く見える、または、7日以上雨が降っていない場合は「うね間かん水」を行いましょう。(→)
- ・排水溝(明渠)から思い切って「うね」の中まで水を走らせ、「うね」の肩を超すぐらいまで、土を湿らせてください。(→排水溝のみの通水では、「うね」の中央まで水分補給できません)
- ・うね間かん水は短時間で行います。ほ場全体に水が行き渡ったのち、ただちに水尻の板をはずして、速やかに排水してください。
- ・密播栽培の場合、入水は明渠を超す程度までとし、圃場全体に水が行きわたったのち、速やかに排水してください。



夏季は水がとても貴重な時期です。下流にある水稻圃場へ水が入らないことがないよう、地域で水資源を分けあいましょう！

大豆病虫害防除

- 大豆は子実害虫の食害による減収や品質低下が著しいため、薬剤防除は必要不可欠な作業です。
- 莢が付き始める8月中旬から9月中旬にかけて10日おきに4回の薬剤防除を徹底します。
- 薬剤の散布には専用噴頭を用いるなどして葉の裏や莢に薬剤が十分かかるようにします。



防除時期	薬剤名	希釈倍率	散布量（10a）	対象病害虫
8月中旬	トレボン乳剤	1,000倍	100L～300 L	カメシ類、シロイモシ ¹ マダ ² ラメイガ ³ 、ダ ⁴ イズ ⁵ サヤタバ ⁶ エ、マメシクイガ ⁷ 、ハスモンヨウ、フタスジ ⁸ ヒメハムシなど
8月下旬	アミスタートレボンSE	1,000倍	100L～400 L	紫斑病、マメシクイガ ⁷ 、カメシ類、アブラムシ類
	アミスタートレボンSE（ヘリ防除）	8倍	0.8L	
	トライトレボン粉剤DL	—	3～4kg	紫斑病、フタスジ ⁸ ヒメハムシ、カメシ類、マメシクイガ ⁷ 、ハスモンヨウ、ダ ⁴ イズ ⁵ サヤタバ ⁶ エ
9月上旬	プロフレアSC + キラップフロアブル	2,000倍～ 4,000倍	100L～300 L	オオタバコガ ⁹ 、ハスモンヨウ、ダ ⁴ イズ ⁵ サヤタバ ⁶ エ、フタスジ ⁸ ヒメハムシ、カメシ類
	NEW	2,000倍		
	プロフレアSC + キラップフロアブル（ヘリ防除）	16倍～32倍	0.8L	
	NEW	16倍		
9月下旬	プレバソソフロアブル5	4,000倍	100L～300 L	ウコンノメイガ ¹⁰ 、ハスモンヨウ、マメシクイガ ⁷
	キラップフロアブル	2,000倍		カメシ類

大豆病害虫防除のポイント

白変葉を見つけたら

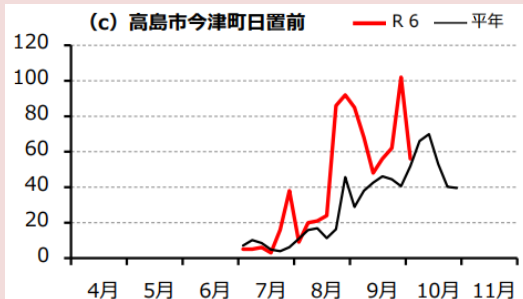
ハスモンヨトウ

成虫ピークの1週後が防除適期



防除のポイント

- 薬剤が効きやすい若齢幼虫を、早期に発見し防除しましょう。
- 若齢幼虫は葉裏に群生し食害が進むと葉が白変します。
- 葉を暴食し、葉脈しか残らない圃場になることもあります。



フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺頭数（2024年 滋賀県病害虫防除所）

推奨農薬

例

○ブロフレアSC

○プレバソンフロアブル5

昨年大発生のため要注意！

吸実性カメムシ

ミナミアオカメムシ

ホソヘリカメムシ



減収

品質低下



カメムシ類吸汁害による青立ち症状

カメムシ類による被害粒

防除のポイント

- 若莢期～子実肥大期に効果的な薬剤を複数回散布しましょう。
- 吸汁害により、減収や被害粒の発生に繋がります。
- 昨年は全県的に多発し、本年も多発すると見込まれます。

※「実需者に求められる麦・大豆づくりに向けての指針」より引用（令和4年3月 滋賀県）

推奨農薬

例

○キラップフロアブル

○トレボン乳剤

大麦【令和8年産大麦の栽培に向けて】

水稲収穫後から次年産大麦の栽培は始まっています
～**早めの排水溝設置で適期は種を目指しましょう**～

水稲収穫後は、次年産大麦の栽培に向け、以下を参考に大麦播種の準備を始めましょう。早めの準備で、適期播種がやりやすくなります！！

○早めの額縁排水溝の設置

水稲収穫後、早めに額縁排水溝を設置し、中干し溝と併せてほ場を乾かします。また、コンバイン収穫で荒れているほ場の上下は出来るだけ均平作業を行ないます。

○排水溝の設置

田の乾湿に合わせて、排水溝の間隔を決め（排水の悪いほ場では畦幅を狭く）、畦面や排水溝に水たまりが出来ないように表面排水を行います。また、必ず排水溝を排水口までつなげます。

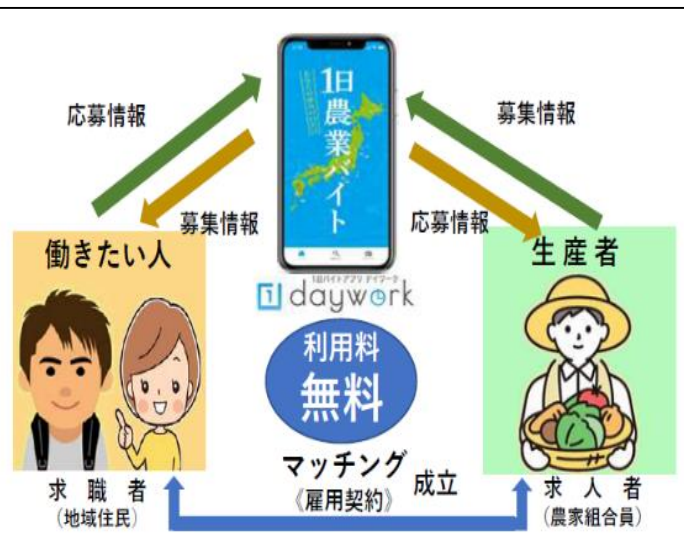


○土づくりの実践(石灰質資材等の施用)

1日農業バイトアプリについて

『農繁期の労働不足解消してみませんか？』

1日農業バイトアプリ「daywork」は農家(組合員)と農業で働きたい人をつなぐマッチングアプリです！



【魅力な点】

- ・繁忙期の労働力を確保できます！
- ・極短期間(数時間～1日)の求人募集が簡単にできます！
- ・アプリによる求人の為、若い方の応募も増えます！
- ・派遣会社による仲介手数料が必要ないため、雇用費用を抑えることができます！
- ・地域の方に農業の魅力を発信できます！

●iPhoneの方



●Androidの方



←こちらからダウンロード下さい！

農繁期の限られた期間やお手伝いを頼みたいときに、1日農業バイトアプリ「day work」を通じて農業で働きたい人との雇用契約を無料で行えます。**気になる方は営農振興課** (Tel0749-78-2415) または各地域TACまでお問い合わせください！